

2 学習指導要領等の実施に必要な諸条件の整備

教員の資質・能力の向上

○教員の学び合いを基調とする「授業研究」、教科等を超え教育課程全体を見渡した視点での「校内研修」

- ・単元や題材のまとまりを見通した指導計画
 - ・教科等横断的な視点から内容や教材の改善
 - ・学校教育を取り巻く共通的な課題や社会的な課題を踏まえた授業改善
- ⇒カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び、学習評価の改善・充実



学校組織全体としての
指導力の向上

子どもが新しい社会の在り方を
創造することができる資質・能力の育成

指導体制の整備・充実

- ・カリキュラム・マネジメントの実施を中心とした学校運営を行うため、地域人材との連携・協働を通じて、地域で支えていくことなどについて積極的に進めていくことが重要
- ・各学校において、教科等横断的な視点で教育課程の編成に当たることのできるミドルリーダーの育成

業務の適正化

- ・教職員の業務の見直しや、統合型校務支援システムの整備など、学校現場の業務の適正化に向けた方策を着実に実施することが求められる

教材や教育環境の整備・充実

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、教科書自体もその学びに対応したものに変わり、教員がそれを活用し、教科書以外の教材も組み合わせることで子どもの学びの質を高めることが重要
- ・学校の生活や学習においても日常的にICTを活用できる環境を整備していくことが不可欠である

